

# すかがわ統計月報 4年6月発行

須賀川公共職業安定所  
石川地方職業相談室

962-0865 須賀川市妙見121-1 (電話)0248-76-8609  
963-7845 石川郡石川町字高田234-1 (電話)0247-26-2484

## 管内の雇用情勢(令和4年5月内容。パートを含む)

### 求人倍率



■新規求人倍率 1.70倍(対前年同月比0.13ポイント低下、対前月比0.32ポイント上昇)

5月の新たな求職申込みは427件、求人申込みは724人分でした。  
これは、1件の求職申込みに対し1.70人分の求人が申し込まれたことになります。

※新規求人倍率:新規求人数/新規求職者数

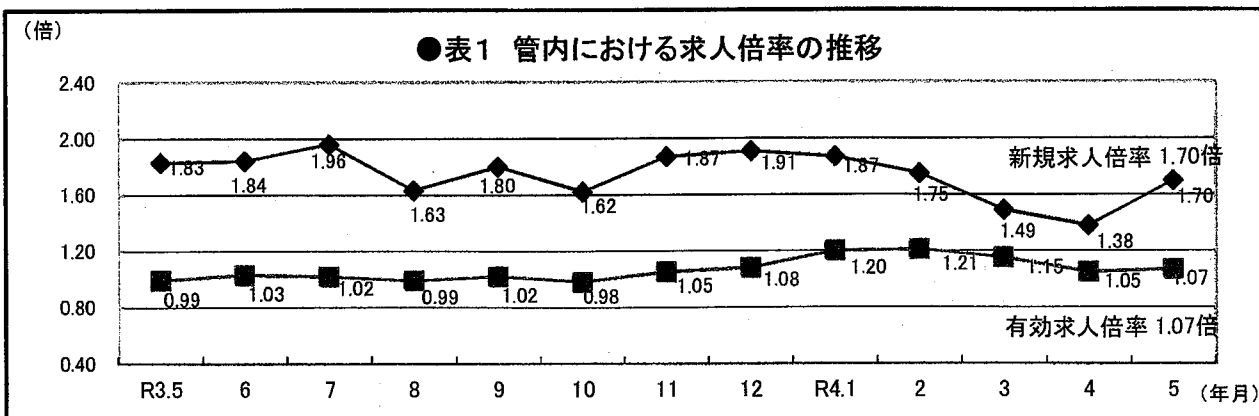
新規求人倍率は、労働力需給状況の変化の先行的な動きをとらえることができるとされています。

■有効求人倍率 1.07倍(対前年同月比0.08ポイント上昇、対前月比0.02ポイント上昇)

4月から引き続き求職している方と5月に新たに求職申込みした方の合計が1,970人であったのに対し、4月から繰り越された求人と5月に新たに申し込まれた求人の合計は2,112人でした。  
これは、1人の求職者に対し1.07人分の求人になります。

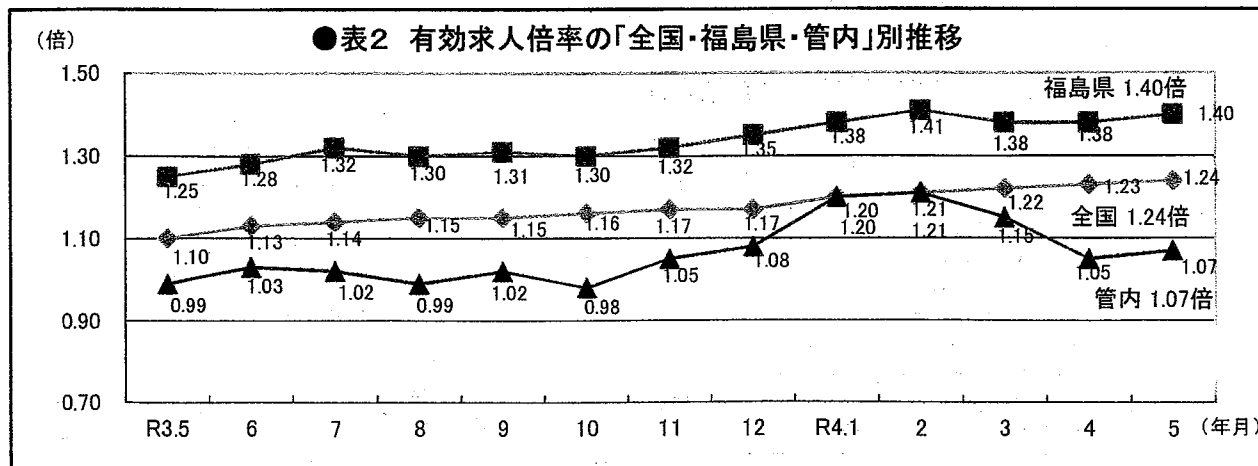
※有効求人倍率:有効求人数/有効求職者数

有効求人倍率は、労働市場の需給状況を示す代表的な指数とされています。

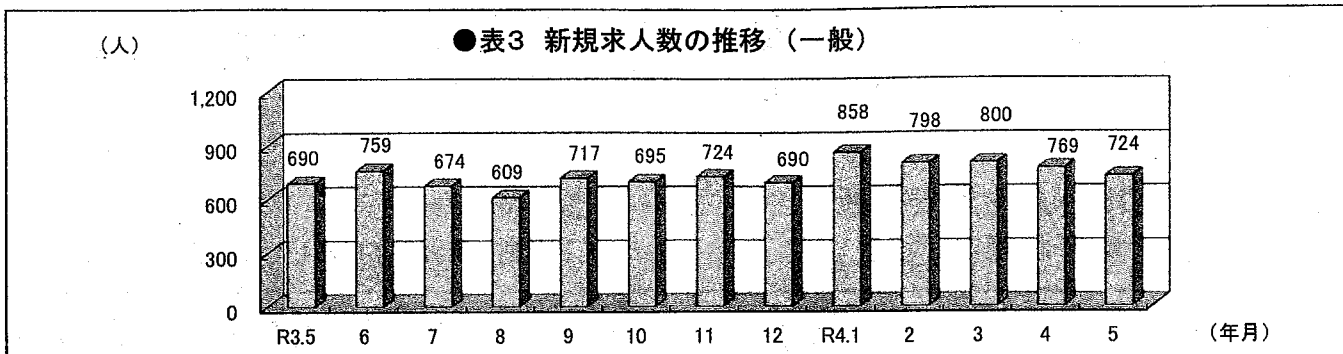


■有効求人倍率 【全国】1.24倍(対前年同月比0.14ポイント上昇、対前月比0.01ポイント上昇)  
【福島県】1.40倍(対前年同月比0.15ポイント上昇、対前月比0.02ポイント上昇)  
【管内】1.07倍(対前年同月比0.08ポイント上昇、対前月比0.02ポイント上昇)

※なお、令和3年12月以前の数値は、令和4年1月分公表時に新季節指数により改訂されています。



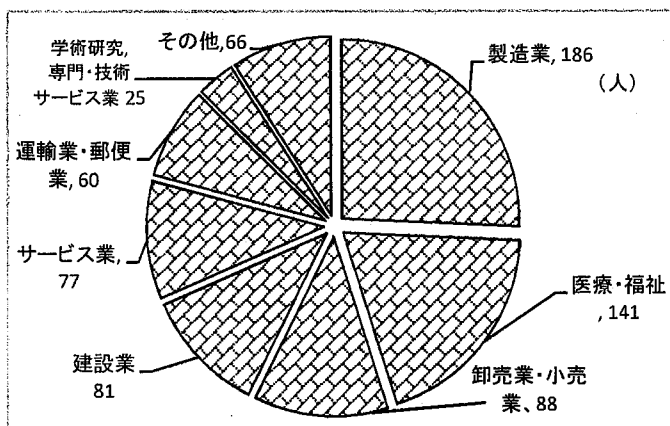
■新規求人人数 724人(対前年同月比4.9%増、対前月比5.9%減)(表3)



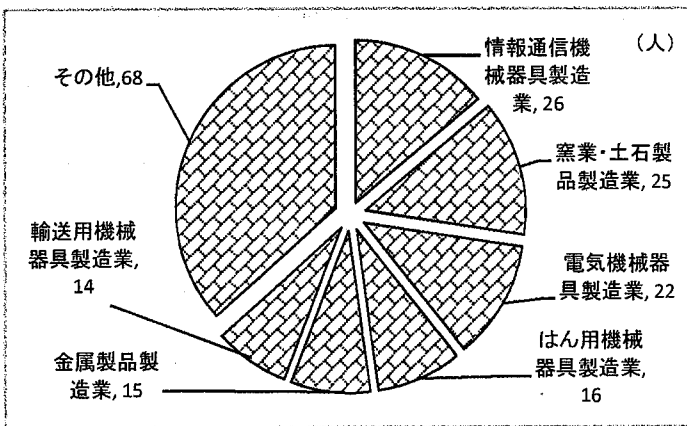
5月の新規求人人数を産業別に見ると、製造業が186人と最も多く、全体の25.7%を占めており、次いで医療・福祉、卸売業・小売業、建設業となっています。(表4)

また、製造業求人の内訳は、情報通信機械器具製造業が26人と最も多く、製造業全体の14.0%を占めており、次いで、窯業・土石製品製造業、電気機械器具製造業、はん用機械器具製造業となっています。(表5)

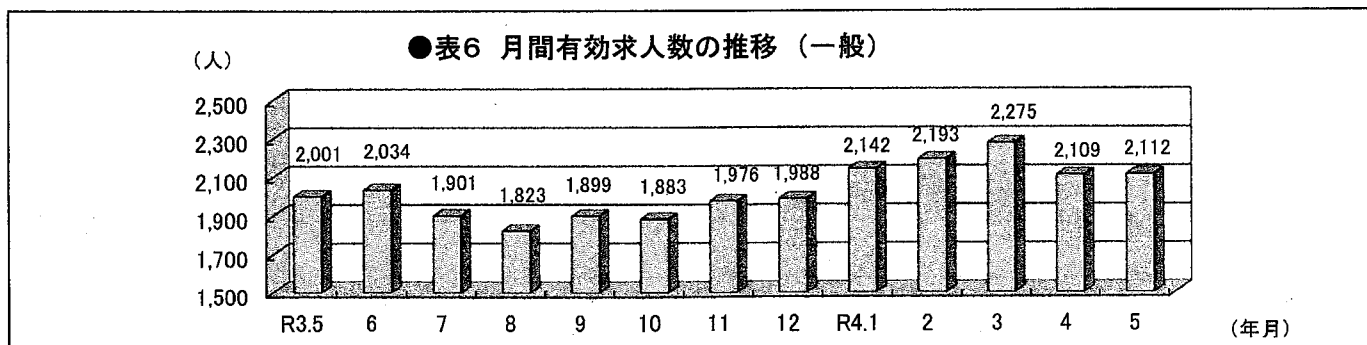
●表4 新規求人人数の産業別内訳(5月)



●表5 新規求人人数(製造業)内訳(5月)

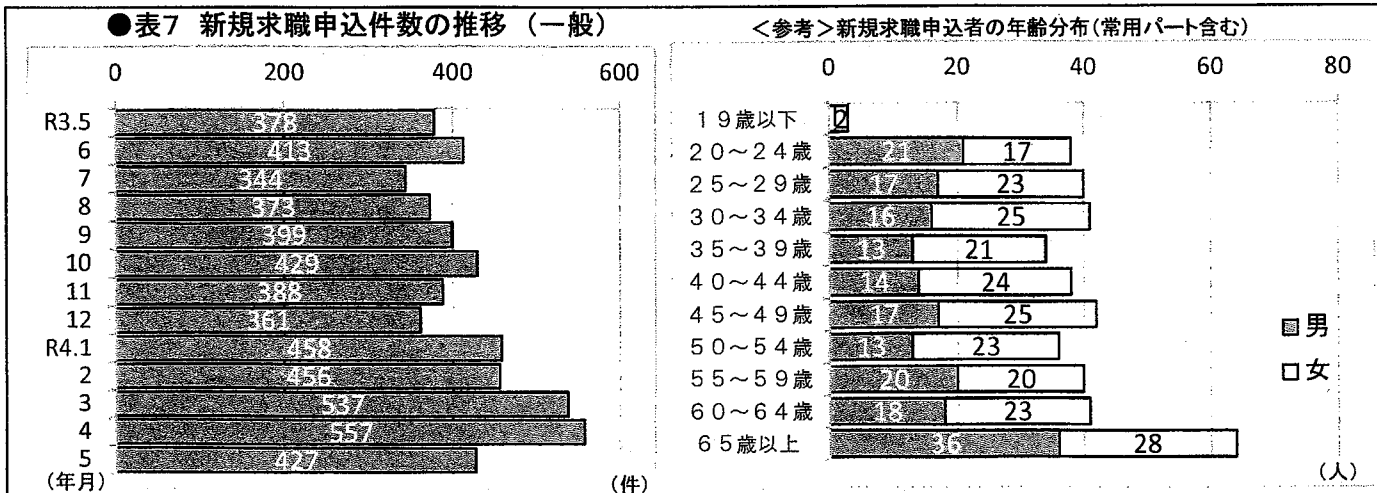


■月間有効求人人数 2,112人(対前年同月比5.5%増、対前月比0.1%増)(表6)

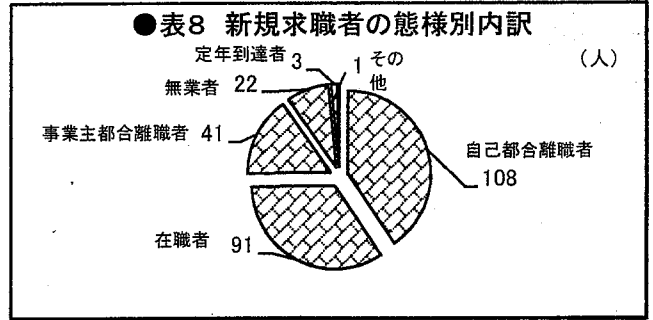


求職

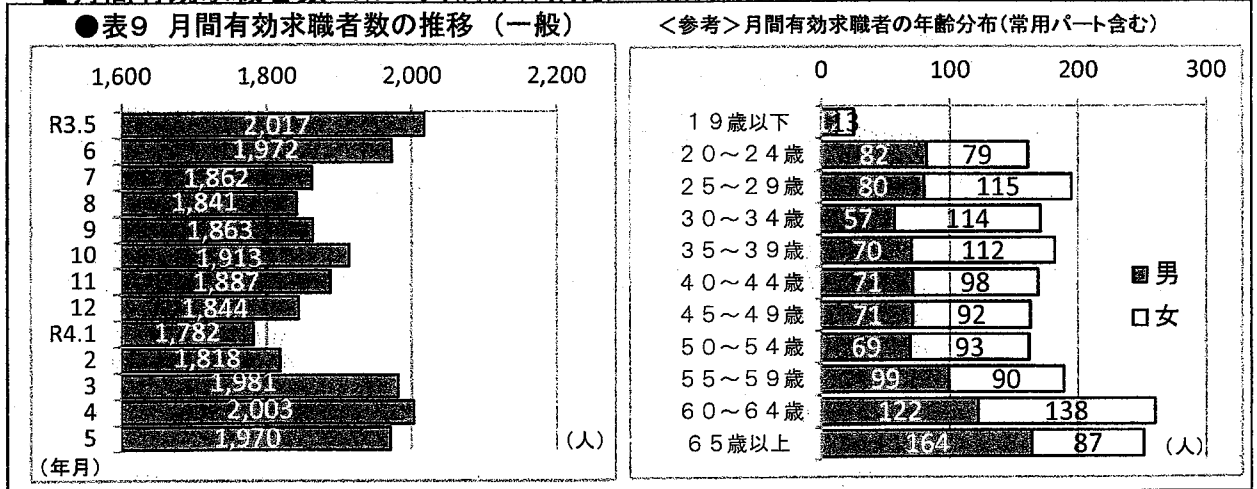
■新規求職申込件数 427件(対前年同月比13.0%増、対前月比23.3%減)(表7)



5月の新規求職申込件数266件(パートを除く常用。)を態様別に見ると、自己都合離職者が108人と最も多く、全体の40.6%を占めており、次いで在職者(構成比34.2%)、事業主都合離職者(同15.4%)、無業者(同8.3%)、定年到達者(同1.1%)となっています。(表8)



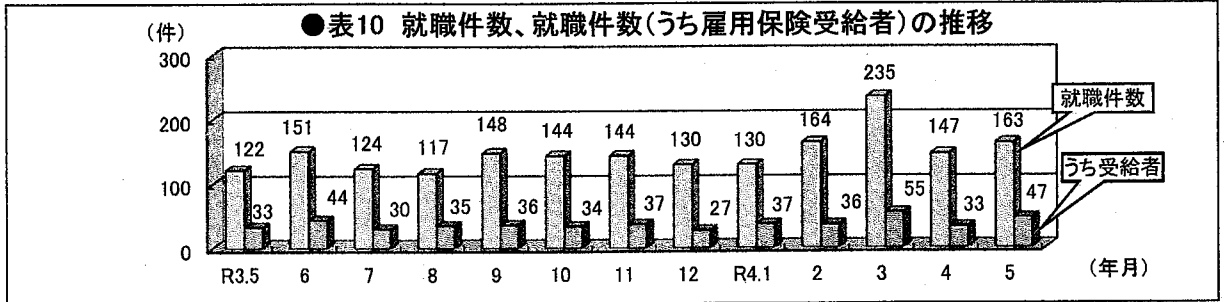
■月間有効求職者数 1,970人(対前年同月比2.3%減、対前月比1.6%減)(表9)



敷地内駐車場が満車の場合、第2駐車場をご利用下さい。

就職

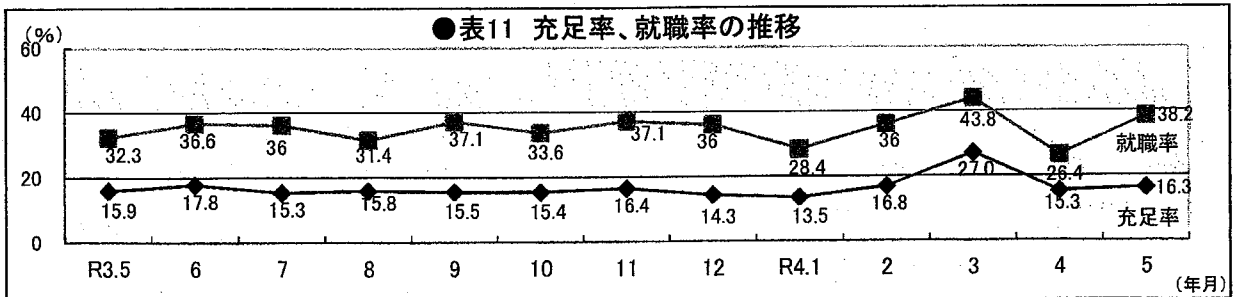
■就職件数 163件(対前年同月比33.6%増、対前月比10.9%増)  
 ■就職件数のうち保険受給者 47件(対前年同月比42.4%増、対前月比42.4%増)(表10)



充足率、就職率

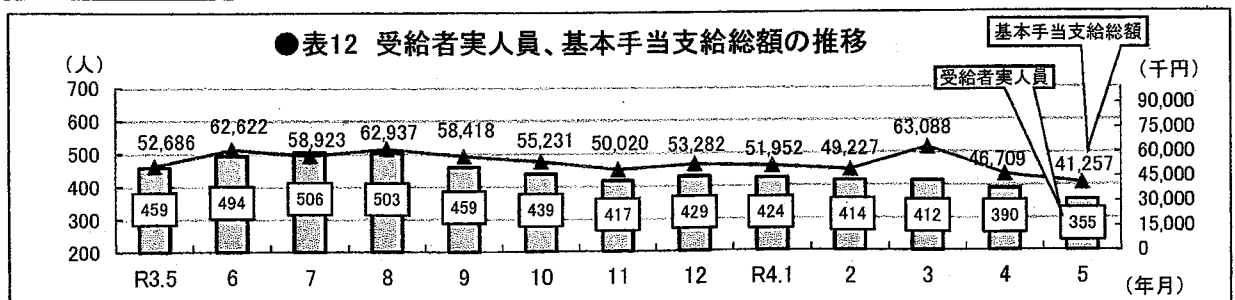
■充足率 16.3%(対前年同月比0.4ポイント上昇、対前月比1ポイント上昇)  
 ■就職率 38.2%(対前年同月比5.9ポイント上昇、対前月比11.8ポイント上昇)(表11)

充足率は、新規求人のうちどれだけ充足したかを示します。就職率は、新規求職のうちどれだけ就職したかを示します。



雇用保険

■雇用保険受給者(一般)実人員 355人(対前年同月比22.7%減、対前月比9.0%減)  
 ■雇用保険基本手当支給総額 41,257千円(対前年同月比21.7%減、対前月比11.7%減)(表12)



# 新規高卒者の求人申込はお済みですか？

ハローワークからのお願い

ハローワークでは令和5年3月新規高等学校卒業予定者を対象とした求人の受付を6月1日より開始しております。

「令和5年3月新規高等学校卒業者の就職に関する申合せ」により、事業主の皆様におかれましては、今後の景気の動向を注視されているところではありますが、7月1日より学校への求人提示が可能となります。9月5日より学校による推薦開始に向け、生徒が1社でも多くの事業所（求人）と向き合い、自分の適性や能力に見合った職業を選択できるよう、早い段階での求人申込みをお願いいたします。

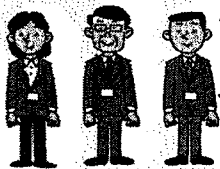
お問い合わせ・・・求人・専門援助部門

事業主の皆さまへ

## ハローワークは貴社の人材確保を全力でサポートします

人材確保でお困りのことはありませんか？

ハローワークでは、貴社のお悩みに応じたサポートを行います。人材確保に関するご相談は、いつでもハローワークへ。



色々なところに求人を出しても、求職者に選んでもらえない。

そもそも、うちの条件は他と比べてどうなの？

同ような求人に見えるのに、他社は採用できているのはなぜ？

### ここがスゴイ！ハローワーク

- 全国の拠点は500か所以上。年間の新規求職者数は約450万人。
- 全国で転職した方の5人に1人がハローワーク求人から。  
※民間サイト、求人誌等含む。 ※厚生労働省「雇用動向調査」より
- 月間アクセス数6800万件の「ハローワークインターネットサービス」に求人を公開できます。
- 就職面接会、会社説明会・見学会などを開催。
- 欲しい人材に届く「会社の魅力が伝わる求人」へハローワークがサポート
- 各種助成金もご案内します
- サービスはすべて無料。まずはハローワークにご相談を。  
※オンラインサービスもあります（詳細は裏面をご覧ください）

厚生労働省 都道府県労働局・ハローワーク

LL040607第02

### オンラインによるサービスも充実

#### ■ポイント1 まずは求人者マイページを開設

ハローワークインターネットサービスで求人者マイページを開設すると、オンラインで求人のお申し込みができます。

#### ■ポイント2 マイページ開設で充実したサービスが利用可能に

マイページを開設すると、以下のサービスがご利用いただけます。

- ①ハローワークインターネットサービスで求人を見た方からの直接応募が可能に
  - ②ハローワークからの紹介もオンラインで受けることができます
  - ③求職情報を公開している求職者へ、直接アプローチできます
- ※いずれの場合も、求職者もマイページを開設している必要があります。

#### ■ポイント3 マイページ利用で採用事務が効率的に


求人者マイページ上で選考結果の登録や、応募者とのメッセージのやりとりなどができ、採用事務を効率的に進められます。

#### ■ポイント4 まずはハローワークを使ってみる

よりよい人材を確保するためには、地域の労働市場の状況等をよく知る専門機関・ハローワークにご相談いただくことが効果的です。希望する人材の確保に向けた提案を行います。

### お問い合わせ先

- ハローワークインターネットサービス  
「求人のお申し込み」、「求人者マイページ」の開設

ハローワークインターネットサービス   
[URL] <https://www.hellowork.mhlw.go.jp/>

- 操作方法に関するお問い合わせ

「ハローワークインターネットサービス」や「求人者マイページ」の操作方法に関するお問い合わせ

電話番号：0570-077450 受付時間 平日9:30～18:00（年末年始、祝日除く）

※ナビダイヤルのため、通話料がかかります。  
※ご利用の電話回線によっては、接続できない場合があります。

メール： [helpdesk@hd.hellowork.mhlw.go.jp](mailto:helpdesk@hd.hellowork.mhlw.go.jp)

- 全国のハローワーク所在地

[URL] [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou\\_hellowork.html#whereishellowork](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou_hellowork.html#whereishellowork) 